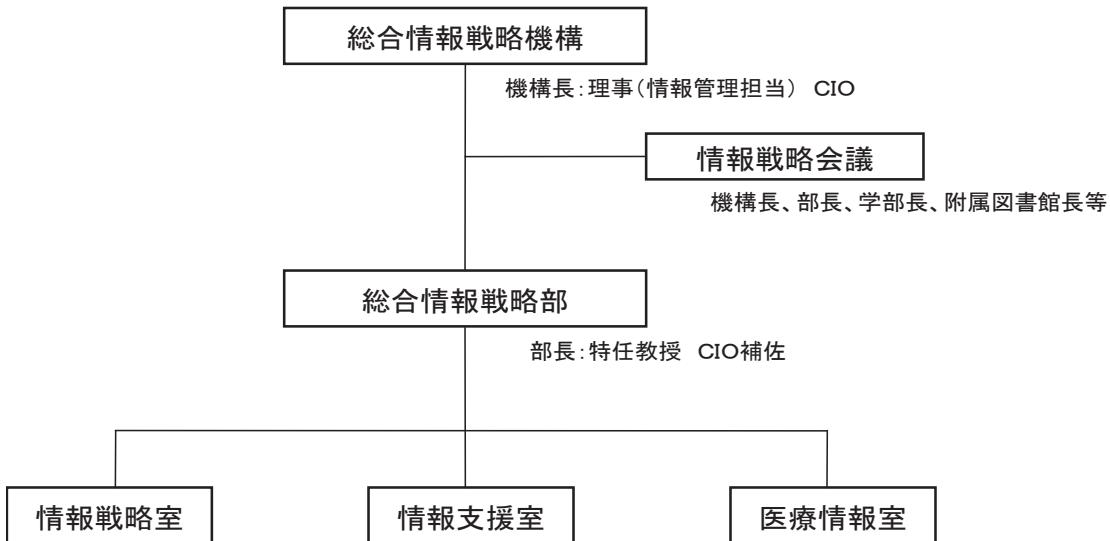


山梨大学に総合情報戦略機構を設置
— 大学の情報インフラを総括的に維持管理する体制の構築 —

情報支援室長 越石 武彦

今日の社会では、情報通信技術の活用により急激かつ大胆な構造の変化が起こっている。大学においても例外なくこの様な状況下に置かれており、劇的な変化に的確かつ迅速に対応することが大学の運営組織にとっても重要な課題となっている。

本学においては、この重要課題に対応するために学内共同教育研究施設であった総合情報処理センター、主に事務系の情報化推進を業務としてきた情報推進室、各々を束ねてきいたIT推進本部を改組再編し、情報インフラを総括的に維持管理する総合情報戦略機構を発足させた。本機構は、従来の情報関連組織を単純化することで指揮命令系統の迅速化及び教育・研究支援体制の強化を図り、大学運営に係わる情報化を総合的に推進する役割を果たすことを目的としている。



【総合情報戦略機構】

総合情報戦略機構長（理事（情報管理担当）：C I O）が機構全体の指揮を執る。機構の具体的な業務は、大学の基盤となる情報システムの企画・立案、整備及びサービスの提供をするとともに、その円滑な管理・運営を図り、教育・研究及び事務処理等に資するほか、大学の情報管理及び戦略の企画、立案に係わる専門的業務を行うこととなっている。

【情報戦略会議】

機構長、部長、附属図書館長、各学部長、学部選出の委員から構成される本機構の意志決定機関としての役割を果たす。

【総合情報戦略部】

総合情報戦略部長（特任教授：C I O補佐）が、実務を担う各室を統括する。

【情報戦略室】

情報戦略の企画・立案及び情報セキュリティの確立及び遵守の促進に関する主な業務とする。

【情報支援室】

事務系の業務支援システムを含む全学共通の情報システムの企画・立案、整備、管理・運用及び利用者支援に関する主な業務とする。

【医療情報室】

附属病院の情報管理及び病院情報管理システムの企画・立案、整備、管理・運用に関する主な業務とする。

なお、医療情報室の職員に対する指揮命令・服務監督権は、医学部事務部長に委ねられている。